



# 令和3年度 赤い羽根共同募金へのご協力のお願い

町内会長・自治会長ならびに町内会・自治会のみなさまへ

回  
覧

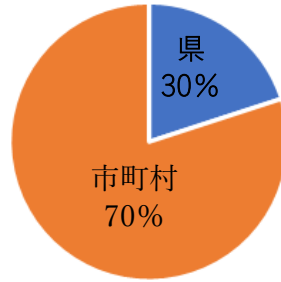
赤い羽根共同募金は、地域の高齢者や障害のある人、子どもたちなどに対するさまざまな地域福祉活動を支える「じぶんの町を良くするしくみ。」です。

共同募金の特徴は、みなさまから寄せられた募金が、募金をした県や市町村の福祉の推進など「じぶんの町をよくするために使われる」ことです。

「困ったときはお互いさま」の精神からはじまった赤い羽根共同募金。こんな時だからこそ、この町を良くするために、困っている人たちを支えるために、「つながりをたやまない社会づくり」を目指して活動を続けています。

助成額の70%以上は市町村へ

赤い羽根募金の70%・市町村歳末たすけあい募金の100%が市町村で活用されます



いつも赤い羽根共同募金にご協力いただき、心よりお礼申し上げます。  
今年も地域のみなさまの温かいご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

## ■共同募金のフィールドは「地域」です。

共同募金会は、みなさまの身近にある福祉の課題を解決するために、全市町村に共同募金の窓口を置き、募金活動と助成を行っています。

令和2年度の千葉県の助成総額約5億9千万円のうち、約4億5千万円は市町村の身近な福祉のために助成し、約1億4千万円は県域の福祉のために助成しました。白井市には217万2千円が助成され、地区社会福祉協議会〔小学校区ごと〕への活動助成のほか、ひとり暮らし高齢者への見守り訪問や住民への貸出用車いすのメンテナンス等に活用しました。

## ■災害時にも「地域」の活動を支えます。

令和元年度房総半島台風でも災害ボランティアセンターの設置や、被災地で復旧・復興活動を行うボランティア団体の支援のために県内25市町村で3,659万円が活用されました。

白井市においても、市内で火災等が発生した場合の見舞金のほか、大規模災害に備えて災害ボランティアセンター立ち上げ訓練等を実施しています。

## ■Withコロナでも「つながりをたやさない社会づくり」を推進します

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化し、今までとは違う「困りごと」を抱えた人や、地域とのつながりが絶たれ孤独に苦しむ人、いのちの危機に直面する人が増えています。地域のための民間財源である共同募金は、こうした「目に見えにくい課題」にも迅速に支援をしています。白井市に9地区ある地区社会福祉協議会では、地域のひとり暮らし高齢者等を対象に、対面をせずに見守りを行う「お元気ですか！コール」を実施しています。

写真は清水口小学校区地区社会福祉協議会の電話見守りのようすです。



# 赤い羽根共同募金



お問合せ 千葉県共同募金会白井市支会（白井市社会福祉協議会）TEL：047-492-5713